



対馬・宗像・韓国の3小学校が国際交流

対馬海峡を越えて子どもたちが向き合う海洋環境問題・SDGs

長崎県対馬市立佐須奈小学校の児童12人が、5月15日（木）に修学旅行の一環として宗像市立大島学園を訪問し、韓国・ヨンデリ小学校の児童も交えた国際海洋教育交流を実施します。

本交流は、今年3月に行われた佐須奈小学校と大島学園のオンライン交流を発展させたもので、今回は大島学園との交流があったヨンデリ小学校の児童7人も参加し、対面での文化交流や体験的な学びを通じて、子どもたちの海洋に対する理解と国際的な視野を深めることを目的としています。

交流プログラムは、対馬市と宗像市の海洋環境保全や海洋学習に関わっている「九州大学うみつなぎ」の九州大学大学院・清野聡子准教授が、専門家の観点からサポートします。

古代から対馬暖流の恩恵を受けて歴史的なつながりのある3地域の子どもたちが、これからの未来を一緒に考える様子をぜひご取材ください。

【佐須奈小学校×大島学園×ヨンデリ小学校 海洋教育の交流事業の概要】

- 9:00～ 海洋教育プレゼンと意見交換（大島学園：宗像市大島1163-1）
佐須奈小・大島学園それぞれの取り組みを発表し合い、海の重要性について意見交換。
- 10:00～ 国際交流ドッジボール（大島学園運動場）
3校混合チームによるスポーツ交流。英語・韓国語による自己紹介で国際コミュニケーションも促進。※ヨンデリ小学校の参加はここまで
- 11:00～ フィールドワーク・大島の海と暮らしを学ぶ（学園近くの海岸）
地元児童によるガイドで海の生き物や地形を学び、特産物の紹介や物々交換（対馬のお米×大島の塩・甘夏）も実施。※雨天時は、大島学園ホールで実施
- 12:00～ お別れ会（大島港渡船ターミナル：宗像市大島1809-39）
九州大学関係者も参加し、今後の交流に向けた意欲を育む締めくくり。

【大島学園とヨンデリ小学校のつながり】

ヨンデリ小学校は韓国の山間部に位置し、大島学園と同程度の小規模な学校。同校からの呼びかけに応じ、異文化理解を目的に令和4年度から交流を開始。

※取材をご希望の場合は、以下問合せ先まで事前にご連絡ください。

【問い合わせ先】

宗像市教育総務課 担当：小島 TEL:0940-36-5099